

主要な経営指標等の推移及びリスク管理債権（助成勘定）

《 主要な経営指標等の推移 》

（単位：百万円、％）

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収益	349,722	364,655	428,117	430,131	441,699
経常利益(△損失)	△ 452	20	138	213	174
当期総利益(△損失)	△ 452	33	554	931	256
資本金	108,677	108,677	108,677	108,677	108,677
純資産額	115,366	115,400	115,924	116,748	116,858
総資産額	608,281	584,996	563,598	547,551	548,382
貸付金残高	574,045	565,776	543,739	522,273	513,004
自己資本比率	18.97%	19.73%	20.57%	21.32%	21.31%
自己資本利益率	△ 0.39%	0.03%	0.48%	0.80%	0.22%
現金及び預金の期末残高	36,598	21,265	16,756	23,060	32,389

※ 百万円未満の端数を切り捨てているため、合計が一致しないことがあります。

※ 自己資本比率＝純資産額÷総資産額

※ 自己資本利益率＝当期総利益(△損失)÷純資産額

《 リスク管理債権 》

(単位:百万円、%)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 (A)	—	31	31	—	—
うち6箇月以上延滞債権額 (B)	—	31	31	—	—
危険債権額 (C)	6,618	6,763	6,516	7,209	7,794
合計 (D) = (A) + (C)	6,618	6,794	6,547	7,209	7,794
比率 (D)/(H) × 100	1.15%	1.20%	1.20%	1.38%	1.52%
三月以上延滞債権額 (E)	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額 (F)	333	311	1,347	266	244
合計 (G) = (A) + (C) + (E) + (F)	6,952	7,105	7,895	7,476	8,039
正常債権額 (H)	567,093	558,670	535,844	514,797	504,964
総貸付残高 (I) = (G) + (H)	574,045	565,776	543,739	522,273	513,004
比率 (G)/(H) × 100	1.21%	1.26%	1.45%	1.43%	1.57%

※ 百万円未満の端数を切り捨てているため、合計が一致しないことがあります。

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権額 (A): 会社更生開始、破産、再生手続開始(和議手続開始を含む)、整理・特別清算開始の申立てがあった債務者及び手形交換所で取引停止処分を受けた債務者うち6箇月以上延滞債権額(B)は、破綻先債権額(A)のうち弁済期限を6箇月以上経過して延滞となっている貸付けの元金残高である。
- 危険債権額 (C): 弁済期限を6箇月以上経過して延滞となっている貸付けの元金残高で破綻先債権額(A)に該当しないものである。
- 三月以上延滞債権額 (E): 弁済期限を3箇月以上経過して延滞となっている貸付けの元金残高で破綻先債権額(A)及び延滞債権額(C)に該当しないものである。
- 貸出条件緩和債権額 (F): 債務者の経営再建または支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決め
- 正常債権額 (H): 上記1から4以外の貸付け元金残高である。

※ 区分表記は、令和3年度末の事業年度から再生法開示債権の区分等に合わせた。